

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年 風の ゆうびんやさん 📖 15～25

●詩を、リズムよく声に出して読みます。

●自分の名前を書く練習をします。

●自己紹介を通して、言葉による伝え合いを勉強します。

●「あいいうお」の文を、発音に気をつけて読んだり、「あいいうお」を書き順に注意して書いたりします。

字を書くときは、ていねいに、
ていねいという気持ちを
もたせることが大事だワン。

●風の自転車に乗って、手紙を配達する郵便屋さんのお話です。

●登場人物の様子を想像しながら音読します。

●配達されたもの

あげはちょう…パーティーの招待状

おじいさん犬…孫たちからの元気な手紙

すずめ…学校が始まるお知らせ

くも…小さな緑色の封筒

郵便屋さんは、
ひゅうつと、すいすい、
どこでも元気に配達
するカメ。

1年 さあ はじめよう～ あいうえおの ことばを あつめよう 📖 0～23

●詩を、リズムよく声に出して読みます。

●「あいいうお」の文を、発音に気をつけて読んだり、「あいいうお」を書き順に注意して書いたりします。

字を書くときは、ていねいに、
ていねいという気持ちを
もたせることが大事だワン。

4年 こわれた千の楽器 📖 17～25

●春が来て、すいせんのラッパで目を覚ますかえるたちの物語です。

●言葉のおもしろさに気をつけて、楽しく音読します。

●すいせんが、金色のラッパをふき鳴らす。

●プップ・パッパ・パッパ・プー

●ピリ・ピッピー・ランパッパ・ピー

かえるの横綱だ！
どっすん、どっすん。かえるのダンサーだ！
びょん、びょん。

こわれた楽器たちが一つになって、音楽を作り上げるとい物語です。

●次の楽器たちの気持ちを読み取ります。

チェロ

「いいえ、わたしたちは、こわれてなんかいません。」

ホルン

「ああ、もう一度えんそうがしたいなあ。」

ビオラ

「いや、できるかもしれない。いやいや、きつとできる。」

楽器たち

「できた。」／「できた。」

一つになって、力を合わせるこの大切さを読み取ります。

3年 すいせんのラッパ 📖 17～27

●春が来て、すいせんのラッパで目を覚ますかえるたちの物語です。

●言葉のおもしろさに気をつけて、楽しく音読します。

●すいせんが、金色のラッパをふき鳴らす。

●プップ・パッパ・パッパ・プー

●ピリ・ピッピー・ランパッパ・ピー

かえるの横綱だ！
どっすん、どっすん。かえるのダンサーだ！
びょん、びょん。

こわれた楽器たちが一つになって、音楽を作り上げるとい物語です。

●次の楽器たちの気持ちを読み取ります。

チェロ

「いいえ、わたしたちは、こわれてなんかいません。」

ホルン

「ああ、もう一度えんそうがしたいなあ。」

ビオラ

「いや、できるかもしれない。いやいや、きつとできる。」

楽器たち

「できた。」／「できた。」

一つになって、力を合わせるこの大切さを読み取ります。

6年 サボテンの花 📖 16～27

●「だいじょうぶ だいじょうぶ」は、ぼくとおじいちゃんの心の通い合いを描いた物語です。



場面ごとの内容と、描かれている心情や情景を読み取るのじゃ。

1 ぼくとおじいちゃんのお散歩

2 ぼくが出会った、困ったことやこわいこと

3 おじいちゃんのおまじない

4 「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」

5 成長していくぼく

6 ぼくとおじいちゃんの立場の逆転

●暑く乾いた荒野の中で生きる一本のサボテンの物語です。

●サボテンと風の会話を通して、それぞれの考え方を読み取ります。

●風

砂ばくに生えるのはつらいだけで役に立たない、むだなこと。

水を飲むために切られてしまったじゃないか。

サボテン

・たたかひながら生きたい。

・ぼくの水で旅人が助かったんだ。

やがてサボテンは、
だれにも知られずに
花を咲かせるんだよ。